



氷川町認知症高齢者等見守りシール交付事業

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



右上腕部

背面 襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



バッグ(内側)

財布(内側)

ナイロン素材

杖

お問い合わせ

氷川町役場 福祉課 介護保険係

電話：0965-52-5852

1

事前受付
初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは 180℃のアイロンで圧着します。

ご本人

行方不明 ↓ 保護



3

QRコード読取



發見者

事務局も
受信

4

読取通知
メール受信



発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どじろシロ言板登録シート

どじろシロ言板で保護対象情報登録を済ませるための入力用記入シートです

印刷用 1ページ印刷の状態で
 印刷用入力用紙のシートです

記入日	保護対象者 ID
① 保護対象者のニックネーム ※再掲は不要としてもらえる愛称 ※個人情報保護の観点から、氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です 例：「先生」「先生様、ご自愛を賜われていた愛称」	
② 生年月日(年/月/日)	西 暦 年 月
③ 性 別	男 ・ 女
④ 身体的特徴 ※身長や体重、メタボの有無、髪型、衣服に関するものでも記入の要は、ありません 例：① 身長 150cm ② 中年肉背 ③ 眼鏡使用	
⑤ 既往症 例：① 認知症 ② 糖尿病 ※今までにかかった大きな病気などを入力します	
⑥ 保護時に注意すべきこと ※養育士からのアドバイスと合わせて、直接に 有るべき対応の対応方法をご記入ください 例：・ 日常生活の場、を把握しお話しください ・ 知らないで、お話しかけるとお叱り受けるので、 「先生」とお話しかけてください ・ 言葉が通じあがりません。会話術の可能性が あるので、お話しして、お話をなるべくように 聴いてください。 note 療育士からの対応方法を ご記入ください	
⑦ 発見通知メールアドレス ※発見時に連絡を受けるメールアドレスです ※記入を行うことが可能であることを予め登録してください (例： 主/管理者、ご家族、介護支援等/関係者)	

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え↓ご帰宅



発見者



伝言板でやりとり



5

情報の確認
現在地入力



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

発見者

事務局も
受信

6

発見通知
メール受信



発見者が発見情報を入力
送信すると自動的に発見
通知メールが届きます